

TRANBI

事業の未来とめぐり逢う

NEWS RELEASE

報道関係者各位

2018年11月15日

株式会社トランビ

国内最大の事業承継・M&Aプラットフォーム TRANBI(トランビ)の運営会社

新宮信用金庫と事業承継問題の解決に向け業務提携が決定

和歌山県の金融機関として初めての提携

国内最大の事業承継・M&Aプラットフォーム「TRANBI(トランビ)」(URL: <https://www.tranbi.com>)を運営する株式会社トランビ(本社:東京都港区、代表取締役社長:高橋聡、以下「弊社」)は、新宮信用金庫(本店:和歌山県新宮市、理事長:浦木睦雄)と事業承継問題を抱える中小企業経営者様への事業承継支援サービスの提供について、業務提携が決定致しました。

本提携は、和歌山県の金融機関としては初の提携であり、「TRANBI」の全国ネットワーク活用といった事業承継支援サービス拡大の先進的な取り組みになるものと考えています。

弊社では、現在 100 社を超える金融機関及び M&A 仲介会社と業務を提携していますが、今後も金融機関及び M&A 仲介会社との提携を広げることで、後継者問題に揺れる中小企業の M&A による事業承継を促進し、国内経済・地域活性化に寄与する全国的なネットワークの構築を目指してまいります。

■業務提携の背景

帝国データバンクの行なった、「事業承継に関する和歌山県企業の意識調査」によれば、新宮信用金庫の営業エリアである和歌山県企業の 76.8%が事業承継を「経営上の問題」として認識しているものの、事業計画を有するのは 3 社に 1 社の割合にとどまり、実際に進めている企業に至っては 10.6%にすぎないことが明らかになっています。

和歌山県に限らず、日本全国にわたり、中小・零細企業を中心に後継者難や代表の高齢化が深刻化しており、今後持続的な地域経済の成長を遂げるためにも、廃業による企業の経済活動の停滞を防ぎ、第三者への譲渡も含めた「事業承継」促進の重要性が一段と高まっています。

■業務提携の内容

今回の業務提携により、新宮信用金庫は顧客に対して、「TRANBI」の全国ネットワークを活用したオンライン M&A による事業承継機会を提供し、後継者問題に悩む中小企業経営者様への事業承継支援サービスの強化を予定。「TRANBI」のユーザー数は、10 月末時点で 15,192 社となっており、事業規模の大小に関わらず、全国から優良な承継先候補となる企業を提案することが可能になるとともに、「TRANBI」に掲載されている 700 件超の M&A 案件を買い手企業に対して提案することで、地元企業の M&A を活用した成長戦略の実現を支援していただけるものと考えています。

TRANBI

事業の未来とめぐり逢う

■新宮信用金庫(<http://www.shinkin.co.jp/shingu/>)

【会社名】 新宮信用金庫

【理事長】 浦木 睦雄

【設立】 1922年6月

【事業内容】 和歌山県新宮市、東牟婁郡、三重県熊野市、南牟婁郡、奈良県吉野郡を主な営業
区域に8店舗(和歌山県5店舗、三重県2店舗、奈良県1店舗)を有する金融機関

■株式会社トランビ

【会社名】 株式会社トランビ

【代表取締役社長】 高橋 聡

【設立】 2016年4月

【事業内容】 M&Aプラットフォーム『TRANBI(トランビ)』の企画・運営、その他関連事業

■M&Aプラットフォーム「TRANBI(トランビ)」(<https://www.tranbi.com>)について

弊社は、現在大きな社会問題となっている事業承継問題に対して、オンライン M&A という手段を活用して解決すべく、国内最大の M&A プラットフォーム「TRANBI」を運営しています。「TRANBI」は、M&A の一連のプロセスで最もコストを要するとされる買い手候補を探すプロセスをインターネット上のオープンプラットフォームを活用することで、劇的に効率化できるサービスです。

2018年10月末時点の登録ユーザー数は15,192社、累計 M&A 案件数1,742件、累計マッチング数7,064件、平均買い手候補社数11社となっており、インターネットを活用した事業承継・M&A プラットフォームとして日本で最も多くの中小企業に利用されているサービスとなっています。

《本件に関するお問い合わせ先》

株式会社トランビ 広報担当:井土(イヅチ)

TEL:03-6869-8193 メールアドレス:yizuchi@tranbi.com